

# 世界史

(解答番号  ~  )

〔 I 〕 次の文章を読んで、問 1～問 8 に答えなさい。

(解答番号  ~  ) (25点)

前2600年頃、インダス川流域ではインダス文明が栄えた。インダス文明は計画的な都市建設を特徴とし、モエンジョ=ダーロや  が代表的な遺跡とされる。その後、インダス文明は前1800年頃までに衰退した。

前1500年頃になると、インド=ヨーロッパ語系のアーリヤ人が中央アジアからパンジャーブ地方に來住した。アーリヤ人は火や雷などの自然現象を神として崇拜し、(あ) 神々への賛歌集をまとめた。アーリヤ人は前1000年頃にはガンジス川流域に進出し、稲作を開始して定住農耕社会を形成していった。この過程で、(い) 司祭階層のバラモンを最上位とする4つのヴァルナによって社会は秩序づけられ、バラモンがつかさどるバラモン教が形成された。

前6世紀になると、ガンジス川流域で多くの都市国家が形成されるようになって商業が活発となり、社会的・経済的な発展を背景として、仏教やジャイナ教など新しい宗教や思想が生まれた。前4世紀になると、 の西北インド進出がインドの政治的統一を促し、南アジア最初の統一王朝である(う) マウリヤ朝が成立した。後1世紀にはクシャーナ朝が成立し、東西交易の中継によって繁栄した。紀元前後には仏教の改革運動によって(え) 大乘仏教が成立し、2世紀頃にその教理は体系化された。3世紀になると、クシャーナ朝は(お) ササン朝の圧迫により衰退し、4世紀には(か) グプタ朝が成立した。この時代には(き) ヒンドゥー教が社会に定着するようになった。7世紀、ヴァルダナ朝が滅亡すると、北インドでは8世紀から10世紀頃までヒンドゥー勢力が分立・抗争する時代となった。

一方、南インドでは、ドラヴィダ系の王朝が興亡し、紀元前後から  による文芸活動が盛んとなった。前1世紀に成立したサータヴァーハナ朝はインド洋交易で栄え、北インドの文化を摂取して南インドにバラモン教や仏教を広げた。

問1 空欄  ～  にあてはまる最も適切な語句を次の①～⑨のうちから1つ選びなさい。(解答番号  ～  )

- |         |              |         |
|---------|--------------|---------|
| ① アラム語  | ② アレクサンドロス大王 | ③ ウル    |
| ④ オケオ   | ⑤ スワヒリ語      | ⑥ タミル語  |
| ⑦ ティムール | ⑧ バトゥ        | ⑨ ハラッパー |

問2 下線部(あ)に関して、アーリヤ人がまとめた神々への賛歌集として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号  )

- |           |             |
|-----------|-------------|
| ① 『マヌ法典』  | ② 『アヴェスター』  |
| ③ 『アエネイス』 | ④ 『リグ=ヴェーダ』 |

問3 下線部(い)に関して、ヴァルナの最下位に位置する隷属民階層として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。  
(解答番号  )

- |         |          |
|---------|----------|
| ① ヴァイシャ | ② クシャトリヤ |
| ③ シュードラ | ④ 不可触民   |

問4 下線部(う)に関して、マウリヤ朝について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号  )

- ① ハルシャ王によって開かれた。
- ② アグラに都をおいた。
- ③ アショーカ王の時代に最盛期となった。
- ④ 仏教美術のガンダーラ美術が発達した。

## 世界史

問5 下線部（え）に関して、大乘仏教について述べた文として適切でないものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号  ）

- ① 自身の悟りよりも人々の救済を重視した。
- ② 従来 of 仏教に対し、小乗仏教という蔑称を用いた。
- ③ 竜樹によって理論化された。
- ④ タイのスコタイ朝では、主として大乘仏教が信仰された。

問6 下線部（お）に関して、ササン朝について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号  ）

- ① 中国から安息とよばれた。
- ② ユダ王国を征服した。
- ③ シャープール1世は、ローマ皇帝を捕虜とした。
- ④ ホスロー1世は、ニハーヴァンドの戦いに敗れた。

問7 下線部（か）に関して、グプタ朝について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号  ）

- ① プトレマイオスが天動説を説いた。
- ② 中国（東晋）から法顕が訪れた。
- ③ 詩人のガザーリーが『シャクンタラー』を残した。
- ④ 二十進法による数の表記法が生み出された。

## 世界史

問8 下線部(き)に関して、あおいさんは宗教についての探究学習を行い、ヒンドゥー教について調べた内容を次のメモにまとめた。次のメモの正誤について述べた文として最も適切なものを下の①～④のうちから1つ選びなさい。  
(解答番号 

10
----

)

### メモ1

ヴァルダマーナによって開かれ、シヴァ神やヴィシュヌ神などの神々を信仰する多神教の宗教である。

### メモ2

ヒンドゥー教の影響を受けたカンボジアでは、ヒンドゥー寺院としてアンコール=ワットが造営された。

- ① メモ1のみ正しい。
- ② メモ2のみ正しい。
- ③ メモ1・メモ2とも正しい。
- ④ メモ1・メモ2とも誤っている。

## 世界史

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、問1～問8に答えなさい。

(解答番号 11 ～ 20) (25点)

581年、隋を建てた文帝は、大興城を都とした。文帝は内紛に乗じて北方の 11 を東西分裂に追い込み、589年には南朝の陳を滅ぼして中国統一を達成した。文帝は律令を制定し、南北朝の諸制度を取り入れて体制を整え、九品中正にかわる官吏登用法として学科試験による科挙を採用した。文帝の子である煬帝の時代になると、華北と(あ)江南を結ぶ大運河が完成した。しかし、3次にわたる高句麗遠征に失敗したことをきっかけとして各地で反乱が起こり、618年に隋は滅亡した。

隋を倒して唐を建てた李淵は、12 を唐の都とした。第2代の太宗の時代には、(い)国内の諸制度が整えられ、太宗の治世は「貞観の治」としてたたえられた。第3代の高宗の時代には、(う)新羅と結んで百済や高句麗を滅ぼし、唐の最大版図を実現した。(え)唐の文化は外交関係を通じて唐の周辺諸国へ広がり、(お)唐を中心とする東アジア文化圏が形成された。唐の都の 12 は、諸国の使節や留学生が集まる国際都市となり、さまざまな寺院が建てられた。

高宗は病弱であったため、治世の後半になると皇后の則天武後に政治の実権が移った。高宗の死後、則天武後は帝位について中国史上唯一の女性皇帝となり、国号を 13 と改めた。8世紀に即位した(か)玄宗は政治の混乱を收拾し、律令体制の立て直しをはかった。しかし、この頃には貧富の差の拡大などによって社会が変化して律令体制は行き詰まるようになり、8世紀後半には中央政府の統制が衰えた。9世紀後半には塩の密売人が起こした反乱によって唐の権威は完全に失われ、(き)10世紀初めに唐は滅亡した。

問1 空欄  ～  にあてはまる最も適切な語句を次の①～⑨のうちから1つ選びなさい。(解答番号  ～  )

- |      |      |      |
|------|------|------|
| ① 匈奴 | ② 周  | ③ 柔然 |
| ④ 新  | ⑤ 晋  | ⑥ 長安 |
| ⑦ 突厥 | ⑧ 平城 | ⑨ 臨安 |

問2 下線部(あ)に関して、ひなたさんは長江以南の地域にあたる江南についての探究学習を行い、その歴史を次のメモにまとめた。江南の歴史についてまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適切なものを下の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号  )

メモ1

戦国時代には楚の支配領域となり、三国時代には魏の支配領域となった。

メモ2

宋代には長江下流域で三圃制が普及した。

- ① メモ1のみ正しい。
- ② メモ2のみ正しい。
- ③ メモ1・メモ2とも正しい。
- ④ メモ1・メモ2とも誤っている。

## 世界史

問3 下線部（い）に関して、唐の諸制度について述べた文として適切でないものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 15）

- ① 中央政府には、三省・六部がおかれた。
- ② 地方には、州県制がしかれた。
- ③ 科挙の最終試験として、殿試が設けられた。
- ④ 土地制度として均田制が採用された。

問4 下線部（う）に関して、新羅について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 16）

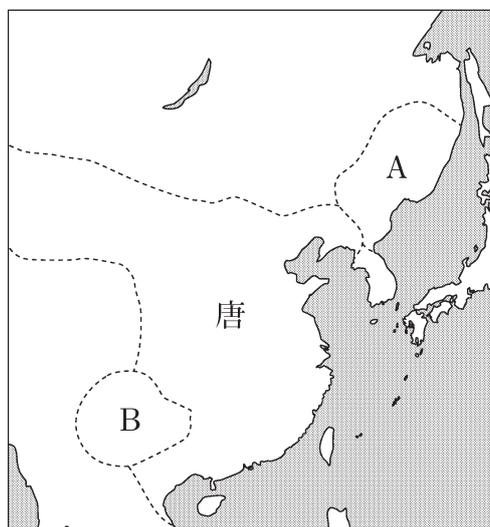
- ① 出身氏族にもとづいた身分制度である骨品制が設けられた。
- ② 都の漢城に仏国寺が建立された。
- ③ 国字として訓民正音が制定された。
- ④ 白村江の戦いでは、日本と結んで百済に勝利した。

問5 下線部（え）に関して、唐の文化について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 17）

- ① 書家の王羲之は、力強い書風をおこした。
- ② 画家の顧愷之は、山水画の名手とされた。
- ③ 詩人の陶潜らが活躍した。
- ④ 孔穎達らによって『五経正義』が編纂された。

問6 下線部（お）に関して、唐の周辺諸国と、その地図中の位置の組合せとして最も適切なものを下の①～④のうちから1つ選びなさい。

（解答番号 18）



- ① 渤海 - A      ② 渤海 - B      ③ 大理 - A      ④ 大理 - B

問7 下線部（か）に関して、玄宗について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 19）

- ① 募兵制にかわり府兵制を採用した。  
 ② 治世期に安史の乱が起こった。  
 ③ 税制として、兩税法を採用した。  
 ④ 財政再建のため、均輸・平準を施行した。

問8 下線部（き）に関して、唐を滅ぼした節度使として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 20）

- ① 李自成      ② 史思明      ③ 朱全忠      ④ 朱元璋

## 世界史

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、問1～問8に答えなさい。

(解答番号 21 ～ 30) (25点)

ローマ支配下のパレスチナで1世紀に成立したキリスト教は、313年のミラノ勅令によって公認された。325年のニケーア公会議によって 21 が正統教義とされ、392年には 21 (あ)キリスト教が国教とされて、ほかの宗教は禁じられた。ローマ帝国末期には教会組織が整備され、五本山とよばれる教会が有力となった。

西ローマ帝国滅亡後、五本山の一つであったローマ教会(ローマ=カトリック教会)は、(い)ビザンツ皇帝が支配するコンスタンティノープル教会と対抗するようになった。ローマ教会の長であるローマ司教は、教皇の称号を採用して権威を高めた。8世紀にビザンツ皇帝が聖像禁止令を發布すると、ローマ教会はこれに反発し、東西教会の対立が表面化した。ローマ教会はビザンツ帝国に対抗できる政治勢力を求めて(う)フランク王国との結びつきを強め、800年に教皇はフランク王国のカール大帝にローマ皇帝の帝冠を授けた。これによって、ローマ文化・キリスト教・ゲルマン人が融合した西ヨーロッパ中世世界が誕生した。ローマ教会はビザンツ帝国から離れ、1054年には教皇を首長とするローマ=カトリック教会と、ビザンツ皇帝を首長とするギリシア正教会は完全に分裂することになった。

西ヨーロッパ中世世界では、ローマ=カトリック教会が普遍的な権威を及ぼしたが、(え)叙任権闘争など教皇と世俗権力が対立することもあった。11世紀末になると、聖地回復のための(お)十字軍の派遣が提唱され、13世紀の 22 の時代に教皇権は最盛期をむかえた。しかし、十字軍の失敗によって教皇の権威は傾き始め、13世紀末に教皇となったボニファティウス8世はフランス王(か)フィリップ4世によって捕らえられた。その後、フィリップ4世によって教皇庁はアヴィニョンに移された。教皇がローマに戻った後もアヴィニョンに別の教皇が立てられ、複数の教皇が並び立つ教会大分裂(大シスマ)となった。このような教皇権の動揺は教会に混乱をもたらすこととなり、ベーメン(ボヘミア)の 23 は教会を批判して15世紀のコンスタンツ公会議で火刑に処された。この公会議によって教会大分裂は解消されたものの、その後も混乱は続き、16世紀に



## 世界史

問4 下線部(う)に関して、フランク王国について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 26)

- ① クローヴィスは、カロリング朝を開いた。
- ② 宮宰カール=マルテルは、トゥール・ポワティエ間の戦いに勝利した。
- ③ ピピンは、シャンパーニュ地方を教皇に寄進した。
- ④ カール大帝は、宮廷にアベラールら学者を招いた。

問5 下線部(え)に関して、叙任権闘争に際し、教皇から破門されたドイツ国王(のち神聖ローマ皇帝)として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 27)

- ① ジョン王
- ② オットー1世
- ③ カール4世
- ④ ハインリヒ4世

問6 下線部(お)に関して、十字軍について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 28)

- ① トリエント公会議で十字軍の派遣が提唱された。
- ② 第1回十字軍によって、ラテン帝国が建てられた。
- ③ 第3回十字軍は、サファヴィー朝と戦った。
- ④ 第4回十字軍は、ヴェネツィア商人によって主導された。

問7 下線部(か)に関して、フィリップ4世について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 

29
----

 )

- ① ヴァロワ朝を開いた。
- ② ナントの王令を出した。
- ③ 全国三部会を初めて招集した。
- ④ 百年戦争に勝利した。

問8 下線部(き)に関して、宗教改革について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 

30
----

 )

- ① ルターは、「九十五カ条の論題」を発表した。
- ② ミュンツァーは、チューリヒで宗教改革を行った。
- ③ カルヴァンは、『新約聖書』のドイツ語訳を完成させた。
- ④ ヘンリ7世は、首長法(国王至上法)を制定した。

## 世界史

〔Ⅳ〕 次の文章を読んで、問1～問8に答えなさい。

(解答番号 31 ～ 40) (25点)

ヨーロッパの南西端に位置するイベリア半島は、カルタゴの支配を経た後、ローマの属州ヒスパニアとなった。五賢帝の一人で、ローマ帝国の最大版図を築いたことで知られる 31 はヒスパニア出身で、最初の属州出身の皇帝となった。

ゲルマン人の大移動期には、32 がイベリア半島に王国を建設したが、この王国は8世紀に<sup>(あ)</sup>ウマイヤ朝によって滅ぼされた。以後、イベリア半島はイスラーム勢力の支配下に入り、北アフリカに建てられた<sup>(い)</sup>ムラービト朝やムワッヒド朝もイベリア半島への進出をはかった。一方、キリスト教勢力は国土回復運動(レコンキスタ)を展開してイベリア半島の領土の奪回を試み、11世紀から12世紀にかけてカスティリヤ王国、アラゴン王国、ポルトガル王国が成立した。13世紀になると、イベリア半島最後のイスラーム王朝となるナスル朝が建てられ、都の 33 にはスペイン=イスラーム建築の代表とされる<sup>(う)</sup>アルハンブラ宮殿が造営された。15世紀後半になると、カスティリヤ王女とアラゴン王子の結婚により両国が統合されスペイン王国が成立した。スペイン王国は 33 を陥落させて国土回復運動を完成し、<sup>(え)</sup>海外進出に乗り出した。また、<sup>(お)</sup>ポルトガルはスペインに先駆けて海外に進出し、アジア航路の開拓をはかった。

16世紀になると、ハプスブルク家出身のカルロス1世がスペイン王となった。カルロス1世は神聖ローマ皇帝に選出されてカール5世となり、相続によって当時の西ヨーロッパの約半分を領土とした。カール5世は領土を長男と弟に二分して退位し、スペインを継いだ<sup>(か)</sup>フェリペ2世は、1580年にはポルトガルの王位も兼ねた。1700年、スペインのハプスブルク家が断絶すると、スペイン王位の継承権をめぐる<sup>(き)</sup>スペイン継承戦争が起こった。この戦争の結果成立したスペイン=ブルボン朝は、数度の中断を経て今日まで存続している。

問1 空欄 **31** ~ **33** にあてはまる最も適切な語句を次の①~⑨のうちから1つ選びなさい。(解答番号 **31** ~ **33** )

- |         |           |           |
|---------|-----------|-----------|
| ① グラナダ  | ② コルドバ    | ③ トラヤヌス帝  |
| ④ 西ゴート人 | ⑤ ネルウァ帝   | ⑥ ハドリアヌス帝 |
| ⑦ 東ゴート人 | ⑧ ランゴバルド人 | ⑨ リスボン    |

問2 下線部(あ)に関して、ウマイヤ朝について述べた文として最も適切なものを次の①~④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 **34** )

- ① アブー=バクルによって開かれた。
- ② ダマスクスに都をおいた。
- ③ タラス河畔の戦いに勝利した。
- ④ イクター制を創始した。

問3 下線部(い)に関して、ムラービト朝やムワッヒド朝を建てたマグリブ地方の先住民として最も適切なものを次の①~④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 **35** )

- |         |          |
|---------|----------|
| ① クルド人  | ② ソグド人   |
| ③ ベルベル人 | ④ アヴァール人 |

問4 下線部(う)に関して、アルハンブラ宮殿などイスラーム建築の装飾に用いられた幾何学文様や唐草文様の総称として最も適切なものを次の①~④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 **36** )

- |         |       |         |       |
|---------|-------|---------|-------|
| ① アラベスク | ② イコン | ③ ミナレット | ④ ワクフ |
|---------|-------|---------|-------|

## 世界史

問5 下線部（え）に関して、スペインの海外進出について述べた文として適切でないものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 37）

- ① スペインは、コロンブスの航海を支援した。
- ② スペインは、マゼランの航海を後援した。
- ③ スペイン人の「征服者」は、コンキスタドールとよばれた。
- ④ スペイン人のピサロは、アステカ王国を征服した。

問6 下線部（お）に関して、ポルトガルの海外進出について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 38）

- ① 「航海王子」エンリケは、アフリカ西岸の探検を奨励した。
- ② バルトロメウ=ディアスは、アメリカ南端の喜望峰に到達した。
- ③ ヴァスコ=ダ=ガマは、ブラジルに漂着した。
- ④ ポルトガルは、インド東部のゴアをアジア交易の拠点とした。

問7 下線部（か）に関して、フェリペ2世について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。（解答番号 39）

- ① レパントの海戦でオスマン艦隊に敗北した。
- ② ベーメン（ボヘミア）にカトリックを強制し、反乱を招いた。
- ③ スペインの最盛期を現出し、「太陽の沈まぬ帝国」を実現した。
- ④ イタリア戦争の講和条約であるトルデシリャス条約を締結した。

問8 下線部(き)に関して、スペイン継承戦争について述べた文として最も適切なものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。(解答番号 

40
----

 )

- ① ルイ15世の孫フェリペがスペイン王となったことを発端とする。
- ② スウェーデン王グスタフ＝アドルフが参戦した。
- ③ この戦争の講和条約としてパリ条約が結ばれた。
- ④ この戦争の結果、スペインはイギリスにジブラルタルなどを割譲した。